

演劇 “Terra non Firma (安全でない大地)” : アルメニアの幼稚園児・小学生が地震を学ぶためのツール

アルメニア

アルメニアは、世界有数の地震国の1つです。そのような地震の1つが1988年12月にアルメニアを襲い、残念なことにそのときには6,000人以上の子どもが亡くなりました。このような悲劇が起きたのは、地震が来る前に子どもたちを守るための努力が足りなかったからです。災害リスクを軽減するために最も基本的な要素の1つが教育と認識です。災害についての教育を受けて、それを認識した子どもたちは、社会で役立つ構成員となり、効果的な活動を通して、大きな地震が原因となって引き起こされる損失を緩和できるのです。我々は、子どものときから地震についての知識を得ておくべきです。地震についての知識は、子どもたちの間でのパニックを防ぐのに役立つだけでなく、与えられた状況下でストレスを避け、何をすべきなのかを教えてください。子どもたちは、自分たちが地震活動地帯に住んでいるという事実を認識しなければなりません。認識することで、子どもたちの日々の生活が悪化することはありません。それどころか、子どもたちは自分自身を災害の致命的な衝撃から守る方法を知ることができるのです。

地震リスク軽減プログラムの重要な部分としての公教育と予防行動はアルメニア国立地震保護調査機関(アルメニア NSPP)にとって不可欠なものです。地震リスク軽減の枠組みにおいて、科学教育省とアルメニア NSPP、そして Yerevan 市の就学前施設の1つが、“Terra non Firma (安全でない大地)”をいう演劇を作り、上演しました。そこで子どもたちは双方向の教育演劇を通して防災と行動規則を学んだのです。

上演の目的は、「地震とは何か」「地震のための準備」「地震前、地震時、地震後、何をすべきか」を幼稚園児や小学生に説明することに絞っています。

シナリオ：

「森の精」が森に住む動物たちに破壊的な自然災害である地震について警告します。「森の精」は、動物たちの住まいや巣を固定して、補強するように言います。動物たちが聞いていないことに気づいた「森の精」は、「母なる大地」の力で小さな揺れを起こして、動物たちに教えることにします。忠告を無視した動物たちは怪我をしたり、財産を失ったりという被害を受けます。パニックが起こり、傷ついた動物たちは助けを求めて泣き叫びます。助けを求める叫びを聞いた捜索隊は、ストレッチャーや応急処置の道具を持って救助に急ぎます。罰せられた森の動物たちは、お互いに地震時の行動ルールについて話し合い、「森の精」の忠告に従うことを約束します。劇は、「地球」に捧げられる歌で終わり、青い空に再び太陽が輝きます。

劇のシナリオ執筆にあたって、アルメニアにいる動物の中から代表的な動物を選び、キャストには4歳から8歳までの子どもたちを選びました。

シナリオの準備ができ、アルメニア NSPP の専門家がシナリオを確認すると、音楽的才能に恵まれた子どもたちが選ばれ、劇の監督である女性校長と尼僧たちが子どもたちとともに教育活動を始めました。準備活動中、子どもたちは、自然災害の1つについて学ぶ機



地震時の行動ルールについて語る子どもたち

会があることに興奮していて、それほど恐ろしいとは感じていないようでした。子どもたちは、自分の親や友達に幼稚園で学んだことを喜んで教えていました。子どもたちが知りたがったり、学びたがったりしたことがとても多かったので、リハーサルは4ヶ月以上続きました。「地球」に捧げられるスペシャルソングが作曲され、上演時の音楽構成や効果音が決められました。仕立屋さんが8匹の動物、町の広報係、「森の精」、「母なる大地」、美しい鳥たちのために素晴らしい衣装を作ってくれました。

初演の日には、科学教育省、地方自治体からの特別ゲスト、幼稚園の園長や小学校の校長、さらに報道機関の代表者たちも招待されました。招待された人々は、このプロジェクトに高い関心を示し、地震リスク軽減するための知識を広めていくことについて喜んで協力していくことを約束してくれました。

映画“Terra non Firma (安全でない大地)”が公開されると、その映画の複写版を幼稚園や小学校に配布するために Yerevan 市の 12 地域の地方自治体に渡されました。この演劇ビデオは子どもたちの災害への対応に関する特別プログラム用教育資料として使用される予定です。

このような活動の画期的なことは、この地域だけでの実例の再現や普及にとどまらず、世界中の同じような災害が起こる地域に広げることができることです。目下のところ、主な目標は、災害リスク軽減用教育資料としてビデオフィルムをアルメニア共和国内の全ての marzes (県) の全幼稚園と小学校に配布することです。



「地球」の歌を歌う子どもたち

- 背景	子どもに焦点を当てた 地震災害のリスク軽減
- 目的	子どもたちに地震について知ってもらうこと
- 期間	9ヶ月間
- 活動	楽しい教育ツールの開発と実行
- 主な成果	地震への備えの強化
- 予算合計	5,000 米ドル
- 連絡先	Hayk Hakobyan 博士、国際部 部長 アルメニア国立地震保護調査機関 Davidashen massive 4, P.O. 0054, Yerevan Armenia 電話：374 10 28-64-94, ファックス：374 10 36-62-80 電子メール：alinakop2004@yahoo.com